

＊ りゅうぎんの最近のトピックス ＊

中小企業向け融資、企業支援 個人向け融資	預金・預かり資産 (投資信託・国債・個人年金保険)	年・月	サービス・キャンペーン	情報開示・社会貢献
◆女性向けフリーローン 「ちゅら☆サポート」の取扱開始 ◆ローンサポートセンターの開設	◆「NAHA マラソン応援定期」を発売 ◆一時払終身保険「ふるはーとJロード」を発売	2009年 12月	◆りゅうぎんエコカーキャンペーンを実施 ◆「オーストラリアドル建およびユーロ建外貨預金為替手数料優遇キャンペーン」を実施	◆「まかせて新聞 12月号」を発行 ◆国際親善交流特別演奏会「アリナ・パラパンピアニサイタル」のチケットを贈呈 ◆第12回公益信託「源河朝明記念那覇市社会福祉基金」で10団体へ助成 ◆沖縄県共同募金会へ募金を贈呈 ◆結核予防複十字シール基金へ募金を贈呈
	◆「キャッシュバック定期預金 ゆが心」の商標登録を申請 ◆投資信託5商品の取扱開始	2010年 1月	◆～県内地銀初～ 国税「ダイレクト納付」の取扱開始	◆ハイチ大地震被災者へ救援金を贈呈 ◆「金融円滑化に関する基本方針」を公表
◆ビジネスクラブ主催 「トップセミナー」を開催	◆「琉球マブヤーパワーアップ定期」を発売 ◆「プロ野球応援定期 新Vキャンプ」を発売	2月	◆主要コンビニ全店にATM設置方針決定 ◆企業イメージテレビCMの放映開始	
◆ローン相談カー 「ハローバンク2号」導入	◆「琉球マブヤー積立定期キャンペーン」を実施 ～環境にやさしいエコ・カラフル通帳を導入～	3月	◆「春のわくわくキャンペーン2010」を実施 ◆通帳繰越機能付記帳機設置店舗の拡大 ◆コンビニATMをローソン沖縄全店に設置拡大で合意	◆日本赤十字社沖縄県支部へ募金を贈呈 ◆沖縄県交通遺児育成会へ募金を贈呈 ◆沖縄県緑化推進委員会へ募金を贈呈 ◆琉球ゴールデンキングス試合観戦チケットを贈呈
		4月		◆第15回公益信託「宇流麻福祉基金」の助成金を6団体に贈呈 ◆プロ野球公式戦等の観戦チケットを贈呈 ◆りゅうぎん なはベースボールカーニバルへの特別協賛 ◆紅型デザインコンテスト入賞作品の対外的な活用第1号「かりゆしウェア」の製作を発表 ◆日本格付研究所(JCR)による格付の1ランク引き上げ
	◆インターネット投資信託の機能をレベルアップ	5月		◆「金融円滑化に向けた取り組みについて(平成22年3月末基準)」を公表
		6月	◆「コンビニATM 拡大キャンペーン」を実施	◆「まかせて新聞 6月号」発行

第13回 公益信託

源河朝明記念那覇市社会福祉基金 募集要項

公益信託 源河朝明記念那覇市社会福祉基金
受託者 三菱UFJ信託銀行株式会社
事務局 株式会社琉球銀行

1. 助成対象

(1) 助成対象先

沖縄県において、県民のための社会福祉活動(社会福祉法第2条に規定する第1種社会福祉事業および第2種社会福祉事業に係わる社会福祉活動、その他これに類する社会福祉活動)を行うNPO法人ならびに原則として営利事業を行わない法人または団体(1年以上の事業実績を有し、かつ活動を行うにあたり対価を求めていない団体)とします。

(2) 助成対象事業

- ・ 沖縄県内の社会福祉に関する独創的、先駆的な事業・企画に対する助成事業とします。(日常の物件費や交通費は助成対象外とします)
- ・ 沖縄県内において、障害者、高齢者および児童に対する次に掲げる社会福祉活動を行っている法人およびボランティア活動を行っている団体を支援するための施設・機器の整備等に対する助成とします。

ア. 在宅障害者・高齢者等に対する給食、入浴、家事援助活動

イ. 在宅障害者・高齢者等の外出補助活動

ウ. ひどい暮らし、寝たきりの高齢者等に対する訪問活動

エ. 点訳・録音活動

オ. 障害者福祉施設・高齢者福祉施設等での労力提供活動

カ. 障害者・高齢者等に対する文化、レクリエーション活動の指導、援助活動

(社会福祉事業に係わるものに限り。ただし、趣味的な活動を行う団体は除きます)

キ. その他児童の福祉等上記に準ずる活動

2. 応募資格

1. に記載した助成対象者のうち、公的助成を受けていないまたは少ない法人および団体とします。(当基金から既に助成を受けた法人・団体は選考対象上、後順位となります)

3. 助成金

本年度の助成金総額は500万円の予定です。
助成金額は、1法人または1団体100万円を限度とします。

4. 応募方法

当基金所定の「助成金支給申請書」および「事業計画書」に必要事項を記入し、所定の期日までに当基金にご提出ください。

5. 応募期限

平成22年8月末日



第12回 源河朝明記念那覇市社会福祉基金助成金授与式

6. 選考の方法

公益信託源河朝明記念那覇市社会福祉基金運営委員会の審議により、受給者および助成金額を決定します。

7. 助成金の給付

平成22年11月中に、銀行振込により給付します。

8. 報告書の提出

受給者は、助成の対象となった事業の終了後、当基金所定の事業報告書を基金宛提出いただきます。

9. 募集窓口

那覇市健康福祉部 福祉政策課 Tel:098-862-9002(担当 金城)
株式会社琉球銀行 総合企画部 地域貢献室 Tel:098-860-3787(担当 源河)
三菱UFJ信託銀行株式会社 リテール受託業務部 公益信託グループ
Tel:03-6214-6251(担当 天願)

10. 申請書の提出先

〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地1丁目11番1号
株式会社 琉球銀行総合企画部地域貢献室内
公益信託 源河朝明記念那覇市社会福祉基金事務局